

徳島県立保健製薬環境センターニュース Vol. 28

平成30年2月 発行



＜保健科学担当＞

性感染症（梅毒）が急増しています！

梅毒とは

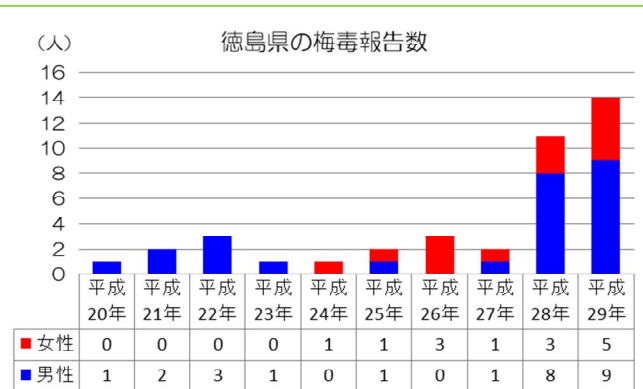
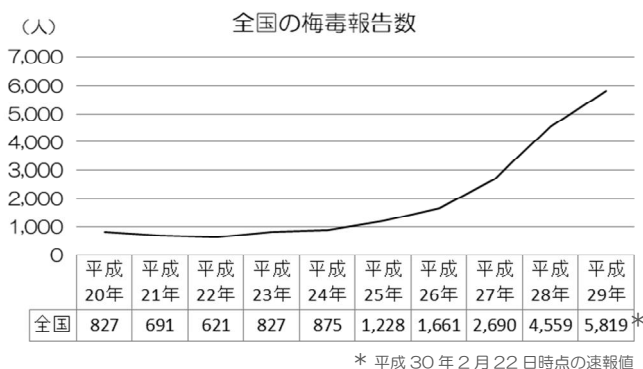
梅毒トレポネーマという細菌による感染症です。感染から約 3 週間後に、感染部位の皮膚に小豆大のしこりができます。薬物治療により完治が可能です。完治後でも再感染するため注意が必要です。

梅毒の発生状況

ここ数年、全国的に報告数が急増しています。徳島県では、平成 27 年以前は年間 1～3 件程度でしたが、平成 28 年は 11 件、平成 29 年は 14 件と報告数が急増しています。男性の割合が多い病気でしたが、近年は女性の割合が増加してきています。

梅毒の検査

県内の各保健所で、相談や検査（事前予約制）を行っています。検査は採血を行い、約 1 週間後に検査結果をお知らせします。検査は当センターで実施します。



その他の性感染症（HIV）について

HIV とは

ヒト免疫不全ウイルス（HIV）というウイルスによる感染症です。感染から数週間後に発熱などの風邪症状が出ることもありますが、自覚症状はほとんどありません。病気が進行すると、徐々に免疫機能が低下し、エイズ（後天性免疫不全症候群）を発症します。早期に薬物治療を開始することで、エイズを発症しないようコントロールできるため、早期発見が大切です。最近では、HIV に感染していることに気付かず、症状が出てから検査して初めて判明した「いきなりエイズ」が増えています。

HIV の発生状況

ここ 10 年間の報告数は、横ばい傾向です。平成 29 年には、全国で 1,391 件（平成 30 年 2 月 22 日時点の速報値）、徳島県で 5 件報告されています。

HIV の検査

県内の各保健所で、相談や無料・匿名の検査（予約不要）を行っています。即日検査のため、採血後、約 30 分で検査結果をお知らせします（※ 判定保留の場合は、当センターで確認検査を行うため、約 1 週間後に結果をお知らせします）。HIV 感染初期では確実な検査結果が得られない場合があるため、感染の可能性があった日から 3 か月以降に検査を受けてください。

関連ホームページ

各保健所の検査実施日時については、下記の徳島県ホームページをご覧ください。

▽ 梅毒について（<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kansensho/5010041>）

▽ 徳島県 HIV/エイズ対策（<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kansensho/2017030600092>）